

これから千里 活動づくりワークショップ

第4回

2023年度に発行した、千里アクティビティガイド「これ、せん？」の活動アイデアをもとに、千里中央駅周辺の企業、市民活動団体、地域のみなさんが協働して新たな取り組みを生み出しています。

そのために地域の活用できそうな場所をフィールドワークしながら見つけ出したり、協働するからこそおもしろくなり
そんな活動アイデアを出したり、そのアイデアを企画して実験
してみたりする全6回のワークショップを開催しています。

企画を考えよう

1/12 ⑧ 14:00～16:30

- 1 はじめに
- 2 前回のふりかえり
- 3 3月の社会実験について
- 4 チームごとの作戦会議
- 5 発表
- 6 おわりに



はじめに

第4回のテーマは「企画を磨こう」です。前回のワークショップでは、3月に実施予定の社会実験イベント（以下、「イベント」）に向けてチームを結成しました。

今回のプログラムでは、前半でイベントの詳しい情報を説明し、後半ではたっぷり時間をかけて、チームごとに企画を深めていきます。

前回のふりかえり

前回はチームに分かれて企画の全体像について話し合いました。「竹」に関する2つのチームでは、ものづくりから竹林管理までを体験できるような企画を検討していました。「食」チームは、千里の飲食店と連携し、千里の歴史が書かれた箸袋を配布したり、マップづくりを提案していました。「子ども」に関する3つのチームでは、10代の子どもたち向けのイベントやキャリア相談のほか、五感を使ったまちめぐり企画や親のコミュニケーションの場づくりなどのアイデアが出されていました。



3月の社会実験について

開催日 : 3/29(土) ※雨天の場合は3/28正午に判断し3/30に延期
開催時間: 10:00～15:00(チームごとにこの開催時間内で決める)
会場 : 千里文化センター「コラボ」(第3講義室・料理室・集会場)、
せんちゅうパル北広場、千里東町公園など
予算 : 必要な備品はリスト化し事務局と相談、保管場所も検討

参加費: 必要以上に利益がでない範囲であればOK
飲食: その場で食べるならOK、アレルギー表記や加熱が必要
千里文化センター「コラボ」料理室で実施
保険: 豊中市でイベント保険に加入

チームごとの作戦会議＆発表

第3回のワークショップで「企画のつくり方」についてレクチャーをしました。その中で企画を考えるための3つの輪を紹介しました。3つの輪とは「私がやりたいこと」・「チームのみんなができること」・「地域のためになること」の3つの要素が重なりあう中心に企画の種があるということです。特に、今回の企画づくりで大事にしてほしいことは、仕事ではない活動だからこそ、自分がやりたくて楽しいと思える内容になっているかという視点です。企画をつくりながら、楽しさの視点も踏まえて検討を進めました。



1 竹の管理と活用を セットで考えるチーム

将来、青竹踏みでギネス記録にチャレンジすることを目指し、まずは社会実験当日に開催されるパルフェスのステージで、青竹踏みのプログラムを実施します。ステージ参加前に、来場者には「My青竹踏み」をつくってもらいます。この取り組みを通して、竹を千里の文化として根付かせ、竹林を守ることを目的としています。

開催場所：せんちゅうパル北広場

2 自然や竹にふれる きっかけづくりチーム

ディスコの企画を検討していましたが、それは少し先の目標とし、まずは竹を使った楽器づくりにチャレンジすることにしました。1月中旬に行われる「千里竹の会 豊中」の活動に参加し、試作品を作る予定です。また、開催場所として千里東町公園を検討しているため、駅からのツアーが実施できないかも併せて考えています。

開催場所：千里東町公園

3 特産品づくりや 情報発信チーム

前回からメンバーが大きく増えてにぎやかになりました。社会実験の企画では千里の「食」に注目することにしました。来場者に千里での食（お店、味、レシピなど）にまつわる物語を教えもらい、それらをネタに対話することで、千里の新たな魅力を発掘できると考えました。今後、具体的にブースの設えやプログラムを詰めていく予定です。

開催場所：千里文化センター「コラボ」

4 ティーンの たまり場づくりチーム

ティーンの人たちがおすすめの本を持ち寄り、子どもたちと一緒に売り場をつくる「世界を広げるブックマルシェ」を企画しました。売り場の設営や本の陳列、紹介ポップの作成などを子どもたちとともにいき、販売の過程を通じて本との出会いを楽しむ場とします。また、本の販売体験を通じて、地域の人たちとの交流を深めることを目指しています。

開催場所：千里文化センター「コラボ」

5 子どもの 遊び場づくりチーム

千里の自然を体験できる、遊びのある企画を考えています。プログラムでは、竹林広場から「コラボ」へ向けて散策をしながら、笹で笛や船をつくることを予定しています。「コラボ」に到着後は、竹でつくったコップを使い、笹茶や野草茶を楽しんでもらいます。また、千里の四季を感じられる映像や音を撮影し、上映することも考えています。

開催場所：竹林広場～千里文化センター「コラボ」

6 子育てしやすくなる場や 仕組みづくりチーム

親と子、それぞれに向けた企画を考えています。子ども向けには、クッキー作りやボードゲームのプログラムを検討しています。一方、親向けには、千里周辺の情報交換ができるプログラムを企画中です。千里は豊中市と吹田市が交わる場所に位置しているため、両地域の人々が情報を共有し、交流できる場を作りたいと考えています。

開催場所：千里文化センター「コラボ」

